

雷の子

カトリック町田教会
町田市中町 3-2-1
電話 042-722-4504
FAX 042-722-4512

いかずちの子

http://www.machida-catholic.jp/



身分の低い、この主のしるしのためにも目を留めてくださったからです。今から後、いつの世の人もわたしを幸いな者と言うでしょう。力ある方が、わたしに偉大なことをなさいましたから。

ルカ1・48

剪定する神

主任司祭 小池 亮太

桜も散り、木々の小さい黄緑色の若葉が目には美しい季節になりました。そして、これから始まる梅雨の間に葉は大きく濃い緑色になってゆき、夏になれば木々は強い陽ざしを受けて黒い影をその根本に落とすようになります。このように、冬の間は死んだようになつていた木々も、春に新芽を出すと、気が付かないうちに新しい葉や枝をぐんぐん

伸ばして成長してゆきます。けれど、葉や枝を伸ばし放題にしていると、木には様々な問題が起こります。まず、木全体の姿が悪くなつてしまいます。枝や葉が混みあってくれば、雨風や雪の影響を受けやすくなり、台風が来たり、大雪が降ったりすると枝や幹が折れてしまったり、また、風が通らなかつたり、日光が差し込まなくなったり

するので、病気や害虫が発生しやすくなります。そして、周りに生えている植物たちにも良くない影響を与え始めます。これらの問題を防ぐためには、枝の剪定が必要になります。その木の特徴や性質をよく理解している人が剪定をすると、木の姿は整い、美しい姿を保ち続けることができます。そして、雨風や病虫害による被害を受けることも少なくなり、周りの植物に悪い影響を与えることもなくなります。また、余計な枝を落とすことで、残された枝や葉へ水や養分がよく行き渡るようになります。その木が花を咲かせるなら美しい花をたくさん、実を付けるなら大きく甘い実を付けるようになります。

人に良い影響を与えることも、手入れされた木が花や実によって人を喜ばせるように、誰かを喜ばせることも出来ないでしょう。けれど、残念ながら木も人間も自分自身を剪定することはできません。木の剪定は、その木をよく分かっていない人がします。しかし、人間を剪定できるのは神だけです。一人ひとりの人を本当の意味で知っているのは神だけだからです。そして、神は突然、思いもよらない仕方です。それは多くの場合、悲しみや痛みなどの苦痛に伴い、その部分がなぜ切り落とされたのか理解できないこともしばしばです。

けれど、神による剪定を「これは、私を隔々まで知っている神の目には必要なことだったのだ」と受け止め、腐ることなく、一生懸命に前を向いて生きていくならば、きっとその人は、神の目にも、人の目にも美しい人間となり、神と人とを喜ばせる人間へと成長してゆくはずです。なぜなら、剪定された木が日光や風や雨によって成長して、綺麗な花を咲かせ、豊かに実るように、剪定された人、一人ひとりに、神と人にとに喜ばれるように美しく成長してゆくために必要なものはすべて、常に恵みとして神から私たちに注がれているのだから……。そのようなことを考えながら、柔らかな春の日差しの下を歩いたのです。

出会い

運営委員会議長

鈴木 節子



梅の開花が遅かった今年、待ちに待った春がやって来た。私にはどんな出会いがあるのだろうか。

先日、片付けをしていたら、引き出しの隅から懐かしい校章が出てきた。所々塗装がは

げてはいるが、手の平にのせ眺めていたら当時の記憶が甦った。開かれた聖書、糸巻きの花、一つ一つの意味を教えていただいた頃、週に一度の「教え」の授業の始まりはいつも聖歌だった。意味もよくわからずに聞いていたが、教室に響くそのシスターの歌声は飾り気のない、凛とした清らさがあった。今でも深く耳に残っている。

振り返れば、学生時代は部活に励み、恥ずかしながら教会はちょっとお休み、結婚を機に町田へ転入した。子育て中の時は家庭集会に誘っていただき、土曜学校にもお世話になった。今更ながら、確かに繋がっていたのだと改めて感じる。子供達も成人し、これからは自分の信仰について真面目に向き合う時間を作らなければと思うのは、年齢のせい？ではなく、この町田教会での数々の出会いがあったからで、まさに奇しきことである。

昨年は未曾有の出来事であらう悲しい年だった。その悲しみは今も続いている。何事にも時があるのだと神父様はおっしゃるけれど、到底受け入れられないし受け止められない、何も出来ない自分がいる。時間だけが過ぎる。そんな時、人の弱さ、作り出したものの小ささを知り、祈ることの大切さをお説教で聞いた。出会いと別れ……考えてみると、自分に与えられた役目は出来るとか出来ないと言いつつ、何を言うことではなく、せめてやらねばなるまい。

今年度、議長として運営委員会に携わることになった。今更後戻りは出来ない。新しい出会いと前任のご苦勞を思いながら、自分ごときがと不

安であるが、神父様をはじめ副議長や委員の方々、信徒の皆様のお力をお借りして努力して参りますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

外国人のための黙想会を終えて

私は一昨年度から昨年度まで運営委員を務めさせていただきました。一昨年、「外国人のための黙想会をカトリック町田教会の主催で開催していただませんか」と私は運営委員会で提案しました。その時、前主任司祭の高木父様のご支持もあって、運営委員全員が承諾して下さいました。

外国人のための黙想会を提案した背景は、教会に来るほとんどの外国人は日本語が不自由で、毎週繰り返して耳に入る御ミサの御言葉が、何年経っても理解できていません。そこで、私はこの人達の信仰はどうなっているんでしょうかとずっと気になり、悩んでいました。御ミサの内容が分からない、許しの秘跡も受けられない、まして待降節と四旬節の黙想会も分からないという状況の中で、町田市に住んで五年以上、十年以上、二十年以上の外国人信者がたくさんいます。このため、信仰が薄れて教会に来る意欲を失

って、来なくなったり、外国語で祭儀を行うカトリック以外の教会へ移ったりする人があとを絶ちません。

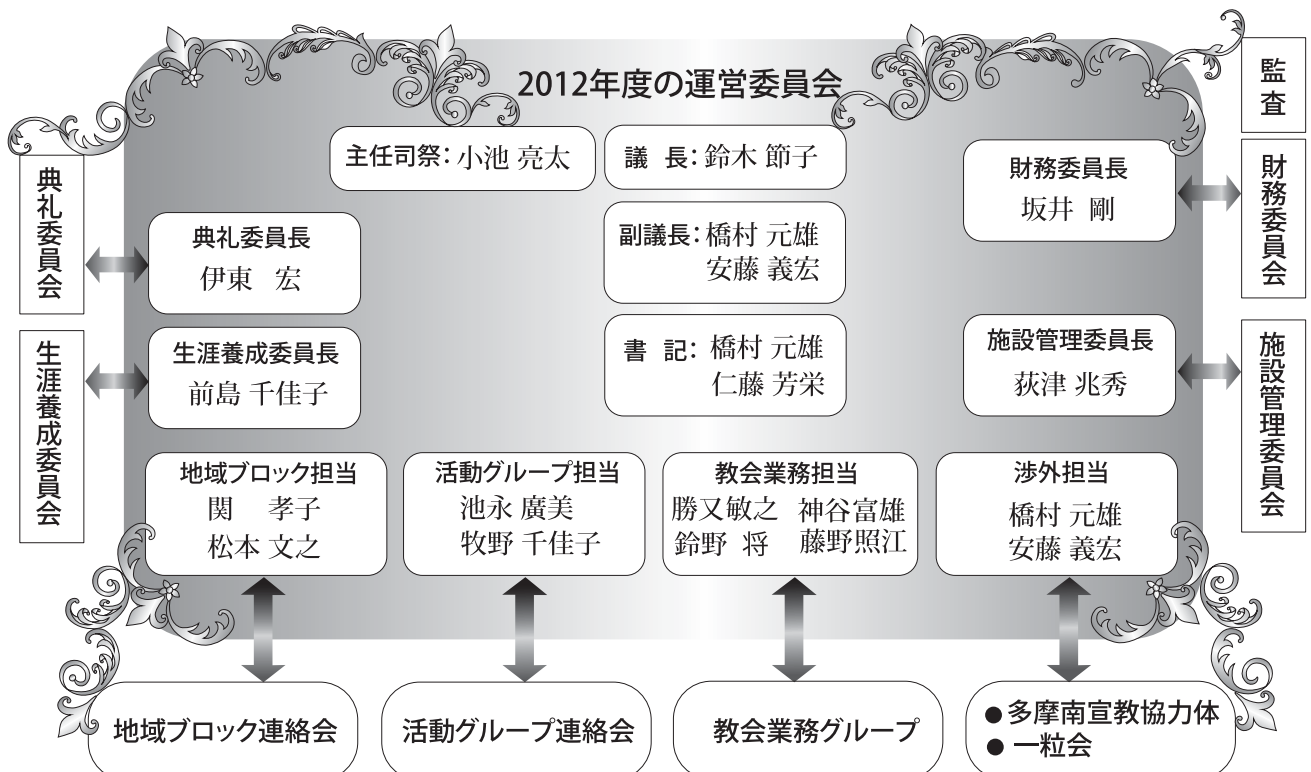
そんな中で、三月二十五日に「汚れなきマリア修道会」で、外国人のための黙想会がフィリピン人で吉祥寺教会の助任司祭のディンド神父様のもとで初めて行われました。

この黙想会は、本当に私達にとって、旧約聖書にある砂漠のお話の「マナが降ってきた」と同じように、「神様からのお恵みがたくさん降ってきた」というものでした。また、この黙想会は、私達にとって大変有意義で、信仰の原点に戻らせてくれました。黙想会の中心となった御ミサの中で、フィリピン語と英語の歌を歌いましたので、とても懐かしく感じ、ノスタルジックな気持ちになって、より一層集中することができました。

小さい頃の自分達を思い出させてくれたのと同時に、この長い日本滞在中に神様のあふれる優しさ、偉大さと限り無い思いやりをあらためて思い出させてくれました。「随分長い間、神様との距離が離れていったんだなあ」と気づかせてくれました。

町田教会で初めての試みでしたけれども、フィリピン語で黙想会が行われて、非常に

(5ページに続く)



平成24年度 カトリック町田教会 実行体制（Ⅰ）

教会業務担当（運営委員：勝又 敏之・神谷富雄・鈴野 将・藤野照江）

担当	担当業務	業務内容	連絡責任者	構成メンバー
教会業務	庶務	ミサ案内 その他	田澤 三郎	山口 広文・新納 春雄・立木 欣吾・赤瀬 亮一 大木 雅信・幾永 弘・瀧口 裕行・定光 善吾 安藤 康弘・荻津 兆秀・奥村 耕平・橋村 元雄 伊藤 時光・神谷 富雄・小溝 茂雄・遠田 治正 中 永一 【ミサボランティア】 松本 亮英・三谷 涼子・佐藤 千代子・佐藤 和子 平川 ミエ子・水野 貴久子
	受付	土曜日受付	山口 静子	木村 洋子・坂井 美鈴・鹿内 容子・高尾 敬子 林 佳香
		日曜日受付 転出転入		越後 やしを・定光 孝子・田村 ゆり子・林 佳香 蛭町 真理・舟ヶ崎 美英子・藤野 照江・山口 静子 横山 真弓
	名簿	教会原簿・管財	橋村 元雄 (小池神父)	山田 恒雄（ソフト開発）
広報	教会報	雷の子編集	中原 毅志	神谷 富雄・遠山 修・堤 貞夫・遠山 悦子 池永 廣美・隠地 妙
		PC ホームページ	小池 神父	丸井 千尋
		週 報	高尾 敬子	坂井 美鈴・原 久子・林 佳香 丸井 千尋・笠原 恵
	図書	図書の選択 購入・管理・貸出	横塚 千枝子	丹 雅子・宇治 淳子・横山 浩美・井上 淑子 高橋 檀・石井 節子・酒谷 和子・三上 昌子
売店	聖品 販売		守田 紀美江	小池 裕子・舟ヶ崎 美英子・川本 芳實 橋本 愛子・小林 洋子・秦 ゆう子・池永 廣美

各種対外活動担当（運営委員：橋村元雄・安藤康弘）

担当	業務	業務内容	責任者	担当メンバー
渉外	教区関係	教区一粒会運営委員会	橋村 元雄	多摩南宣教協力体より選出
		教区宣教司牧評議会		
	宣教協力体 関係	多摩南宣教協力体会議 企画小委員会	橋村 元雄	安藤 康弘
	その他	立正佼成会関係		
		その他		

平成24年度 カトリック町田教会 実行体制（Ⅱ）

典礼委員会

（典礼委員長 兼 運営委員：伊藤 宏）

係	担当メンバー
聖歌隊	鈴木 恭江
朗読手配	井上 芳子・真中 祐一
典礼の花	丹 雅子
冠婚葬祭	上綱 敦子
香部屋	牧野 千佳子
ミサ進行係	伊藤 宏・小林 彰・山口 良樹
聖体奉仕者	島田 和人

財務委員会

（財務委員長 兼 運営委員：坂井 剛）

係	業務内容	連絡担当
財源の確保	健全財政の確保	坂井 剛
収入管理	郵便振込 銀行振込 現金	小池神父 佐藤 玲子
支出管理	現金出納（支払） 郵便振込 銀行振込	田澤 三郎 神藤 由紀夫 坂井 剛
資産管理	資産台帳管理等	神藤 由紀夫
データ管理	会計・決算データ管理	奥村 耕平 坂井 剛

施設管理委員会

（施設管理委員長 兼 運営委員：荻津 兆秀）

係	業務内容	責任者	委 員
施設管理	中長期大規模改修及び修繕 小規模改修及び修繕・定期修繕 教会建設～建設後の教会施設の 維持管理及びメンテナンス	荻津 兆秀	大木 雅信・松村 潔・鈴野 将 田澤 三郎・幾永 弘・小池神父

生涯養成委員会

（生涯養成委員長 兼 運営委員：前島千佳子）

係	業務内容	責任者	委 員
生涯養成	信徒の育成・信仰の理解 霊性を養う	前島千佳子	赤瀬 亮一・池田 克久・加瀬 弘子 林 佳香・岡野 道子・寺澤 圭子 丸井 千尋・水野 貴久子・三谷 涼子 村松 勢津子
教会学校	土曜学校	吉田 光子	保護者をはじめとする皆さんで構成
	日曜学校	三須 真理 坪山 明美	
	中高生会	島田 和人	
たまごの会	未就学のお話会	小林 由里子	青木 重子・佐藤 千代子・佐藤 玲子 皇 恭子

小池神父様を始め町田教会の方々に、この機会を提供していただきたいこと、本当に感謝しています。今回の黙想会が最初で最後ではないことを願っています。何故なら、霊の「食べ物」は神様の「御言葉」であるからです。

ヨゼフ会巡礼に参加して

遠田 治正

三月二十四日(土) 十一時半、小雨のなかを、二十四人の信徒が最初の訪問先の成城教会に直接集合し、巡礼が始まりました。福島神父様から成城教会についてのご説明を受けたあと、ロザリオの苦しみの神秘―第四の黙想を捧げ喜多見教会を目指して出発しました。

途中、次大夫堀公園内の茅葺農家を見学がてら、その縁側で雨を凌ぎつつ昼食をとりその後は、史跡・寺社を訪問しつつ幹事の方から歴史的背景の説明を頂きました。それらを聴くうちに、今回の巡礼の地域が、奈良時代以前からの独自の歴史を持っていることを知り、感銘を受けた次第

喜多見教会では、飲み物を頂いた後、有名なフレスコ画を見学し、ロザリオの第五の黙想を捧げました。最後に安次嶺神父様から祝福を頂いたおかげか、外は陽が差し始めて、今回の巡礼は無事に終わりました。

私は昨年四月に西宮の仁川教会から転入してきました。この教会に馴染むためにも、行事にはできる限り参加させていただいております。今回は私にとって、町田と同じ多摩南宣教協力体に所属する教会地域を知る、またとない良い機会でした。

徒歩による巡礼は初めてでしたので、事前に小池神父様に心構えを伺ったところ、「プロセスが大切だよ」とのことでした。しかし、肝心の神父様が多忙で昼食後からのご参加であったことに加え、傘を差し、車をよけながらの行程は、まるでハイキングのようになつてしまい、神父様の描かれた巡礼の姿とは程遠いものとなつてしまったと思います。

幹事の方々は、運営と雨天対策に追われ、大変だったと思います。また次の機会には小池神父様のご指導の下、是非とも巡礼の“あるべき姿”を目指して、企画していただ

[illegible]

きたいと思います。

このような機会を作って下さり、参加させていただけたことに感謝致しております。

犠牲献金

中高生会

3月4日 23,084円

(ペロニカ苑へ)

4月1日 7,543円

(ペロニカ苑へ)

「雷の子」次号編集会議予定

6月17日(日) 09時30分

於会議室

ワンポイント聖書

――十戒・その七――

あなたは姦淫してはならない。

(申命記5章18)

この掟、順序としては後半部の二番目に登場します。「殺してはならない」の次、「盗んではならない」の前。ヘブライ語の響きは「ろー・ティヌアフ」でした。

・「ろー」 「決して…するな」

動詞の未来形とともに、強い否定命令の趣きが伝わってくるようです。

・「ティヌアフ」 「あなたは」

「あなたは」

「姦淫してはならない」

余談になりますが、戦前の十戒の条文で

おめでとう
復活祭

4月8日



186

前島 誠

は、「汝他人の妻を恋うるなかれ」という文句――第九条として独立した位置を占めていたことが、懐かしく思い出されます。「あなたは隣人の家、隣人の妻、男女の奴隸、牛、ろばなど隣人のものを一切欲してはならない」(出エジプト20章17)

さて最後に、ここに引用した出エジプト記と、もう一つの申命記5章17とを比較して、違いはどこにあるのかお確かめ下さい。それは対象の優先順位にありました。

出エジプト ↓ 隣人の家、隣人の妻

申命記 ↓ 隣人の妻、隣人の家、畑

両者の差はどこから来るのか、ご自分でお確かめ下さい。また「畑」についても。

信者動静

2012年2月～4月

(個人情報のため、削除しています。)